

● 館林市立第五小学校

0.5m 未満  
(1階床下浸水)

#### 避難のポイント



大雨で川があふれる  
おそれがあります。



早めに避難し、  
安全を確保しましょう。

館林市立  
第五小学校



上の階へ  
避難

安全確保を第一に

# 赤羽地区 防災イメージ

水害に備えて

# もしもの水害に備えて！

- 落ち着いて3階へ避難しました -

令和8年7月9日(木)の朝行事で、水害を想定した避難訓練を行いました。

館林市は、利根川や渡良瀬川などの大きな河川に関わる地域です。本校のある赤羽地区、羽附町周辺についても、館林市の洪水ハザードマップでは浸水のおそれが見られています。第五小学校も、浸水時には2階以上の利用が想定されている避難所です。

こうした地域の特性を踏まえ、今回の訓練では、校舎の1階・2階に教室のある子どもたちが、教職員の指示に従って3階へ避難しました。子どもたちは、「お・か・し・も・ち」を意識しながら、落ち着いて移動し、避難後も静かに指示を待つことができました。

また、上学年では、水害やハザードマップに関する資料を基に、災害時にどのような行動をとることが大切かを考えました。

地震や火災だけでなく、大雨による水害への備えも、今の時代に欠かせない防災学習の一つです。学校では、もしものときに自分の命を守り、周りの人と一緒に落ち着いて行動できる力を育てていきます。ご家庭でも、避難場所、連絡方法、持ち出す物、家族での待ち合わせなど、災害時の備えと約束をぜひ確認してみてください。